

栃木県支部が記念式典 10周年目からの新たな出発

連盟 ほとと情報

藤田会長「3.11救援物資輸送」に感謝

年の3.11の東日本大震災を振り返ると10年経たないので話も出て、会場はさらにはないかと思われた。盛り上がりも高かった。チームとして藤田会長が連盟を代表して「去年の3.11の大きな災害の時は栃木県支部が支援物資を運ぶという活動に力を入れてくれた。連盟でも何となく支えてくれたという事で、支えてくれたことに感謝する」と話された。藤田会長は「3.11の東日本大震災から10年が経ちました。この10年、支えてくれたことに感謝する」と話された。藤田会長は「3.11の東日本大震災から10年が経ちました。この10年、支えてくれたことに感謝する」と話された。



栃木県支部の役員とともに10周年記念の挨拶をする小野支部長

これからが本当の勝負 小野理事待遇

代表、副代表も一代表して「去年の3.11の大きな災害の時は栃木県支部が支援物資を運ぶという活動に力を入れてくれた。連盟でも何となく支えてくれたという事で、支えてくれたことに感謝する」と話された。藤田会長は「3.11の東日本大震災から10年が経ちました。この10年、支えてくれたことに感謝する」と話された。藤田会長は「3.11の東日本大震災から10年が経ちました。この10年、支えてくれたことに感謝する」と話された。



栃木県地方に伝わる下野八汐太鼓が場内を盛り上げた



10周年の祝辞を話す藤田会長。東日本大震災に対する栃木県支部のいち早い支援活動を讃えた

このあと元巨人軍の角盈一氏が「わたしの野球人生」と題して講演した。角さんは「わたしは東京都西武野球場で育ちました。幼少時代は野球が大好きで、毎日練習していました。プロ入り後は、毎試合必死に戦っていました。引退後は、野球の普及活動に力を注いでいます」と話した。

元巨人の角さん約1時間の大講演。角さんは「わたしは東京都西武野球場で育ちました。幼少時代は野球が大好きで、毎日練習していました。プロ入り後は、毎試合必死に戦っていました。引退後は、野球の普及活動に力を注いでいます」と話した。



講演で角さんの球内生活について話した

元巨人の角さん約1時間の大講演。角さんは「わたしは東京都西武野球場で育ちました。幼少時代は野球が大好きで、毎日練習していました。プロ入り後は、毎試合必死に戦っていました。引退後は、野球の普及活動に力を注いでいます」と話した。

元巨人の角さん約1時間の大講演。角さんは「わたしは東京都西武野球場で育ちました。幼少時代は野球が大好きで、毎日練習していました。プロ入り後は、毎試合必死に戦っていました。引退後は、野球の普及活動に力を注いでいます」と話した。

元巨人の角さん約1時間の大講演。角さんは「わたしは東京都西武野球場で育ちました。幼少時代は野球が大好きで、毎日練習していました。プロ入り後は、毎試合必死に戦っていました。引退後は、野球の普及活動に力を注いでいます」と話した。

講演で角さんの球内生活について話した

辰年初のブロック長会開催。新公益法人の問題などを審議。2012年初のブロック長会開催。新公益法人の問題などを審議。2012年初のブロック長会開催。新公益法人の問題などを審議。

今後の予定。3月の評議会、あるいは臨時の評議会を開くこと。度予算案を討議。これに関連して、慎重に進めることと意見一致した。

- ◇1月連盟の動き
 - △5日 高野連、関西マスコミなど年回り
 - △6日 日本野球連盟、関東マスコミなど年回り
 - △15日 全国10委員会(連盟事務局)
 - △16日 公益法人プロジェクト委員会(連盟事務局)
 - △18日 全国ブロック長会議(連盟事務局)
 - △19日 会計監査
 - △28日 野球連盟指導者講習会(東大阪市・荒本会館)
 - △29日 第9回理事会、評議員会(ホテル日航大)